



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 086-246-0309

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,118	12.0	5,106	10.2	5,140	7.0	2,790	6.8
25年3月期第3四半期	35,834	8.0	4,635	△11.0	4,805	△8.0	2,612	△4.7

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 2,783百万円 (6.6%) 25年3月期第3四半期 2,611百万円 (△4.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	246.89	—
25年3月期第3四半期	230.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	43,624	35,262	80.8
25年3月期	43,878	34,656	79.0

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 35,262百万円 25年3月期 34,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	49.00	—	49.00	98.00
26年3月期	—	49.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	49.00	98.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,780	12.3	7,280	12.7	7,300	9.6	3,911	8.9	345.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	11,388,685 株	25年3月期	11,388,685 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	280,447 株	25年3月期	63,452 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	11,300,777 株	25年3月期3Q	11,325,371 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融経済政策による効果とこれらに対する期待感から、円安・株高基調を維持し、企業収益・雇用情勢に改善がみられるなど、景気は回復トレンドで推移いたしました。

外食業界におきましては、雇用・所得環境の改善傾向を背景に個人消費は底堅く推移しておりますが、円安進行による輸入仕入価格のアップや、消費税増税後の消費マインド減退懸念が残るなど、引き続き経営環境の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループにおきましては、積極出店を継続し中長期の安定成長の基盤づくりを進める一方で、前年度から継続実施しているグループ店舗の全従業員を対象とした全社的な研修制度の充実により、現場力のさらなる強化を図るとともに、既存店舗の改装、メニューのブラッシュアップを推進するなど、顧客満足度の向上に資する施策を重点課題として推進してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・バケット直営店9店舗、BISTRO309直営店3店舗、フランチャイズ店1店舗、計4店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店12店舗、台湾小籠包直営店1店舗、サンマルクカフェ直営店27店舗、実験中の神戸元町ドリア直営店3店舗及び倉式珈琲店直営店1店舗をそれぞれ出店（当第3四半期連結累計期間出店数：直営店56店舗、フランチャイズ店1店舗、計57店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第3四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店647店舗、フランチャイズ店88店舗、合計735店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高401億18百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益51億40百万円（同7.0%増）、四半期純利益27億90百万円（同6.8%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は210億円（前年同期比11.2%増）、営業利益は30億97百万円（同12.0%増）となりました。

ファーストフード事業売上高は172億47百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は26億54百万円（同3.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は436億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億54百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は121億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して22億89百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の支払、事業拡充に伴う新規出店の有形固定資産の取得及び自己株式の取得等に伴い現金及び預金が24億54百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は315億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億35百万円増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が10億82百万円、敷金及び保証金が3億79百万円それぞれ増加したこと、非連結子会社の増資等による投資その他の資産のその他が5億67百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は61億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億16百万円の減少となりました。これは買掛金が1億11百万円増加した一方、未払金が3億75百万円、未払法人税等が4億31百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は22億51百万円となり前連結会計年度末と比較して1億44百万円の減少となりました。これは主にリース債務が2億97百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が1億22百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して6億6百万円増加して352億62百万円となりました。この結果、自己資本比率は80.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,838,993	8,384,917
売掛金	2,839,324	3,017,017
商品	181	162
原材料及び貯蔵品	228,981	286,767
その他	513,248	442,111
貸倒引当金	△16,655	△16,901
流動資産合計	14,404,072	12,114,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,659,305	15,741,580
土地	3,087,944	3,087,944
その他（純額）	1,943,260	1,946,621
有形固定資産合計	19,690,510	20,776,146
無形固定資産		
その他	158,533	161,166
無形固定資産合計	158,533	161,166
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,659,149	8,038,359
その他	1,966,678	2,534,467
貸倒引当金	△126	△126
投資その他の資産合計	9,625,701	10,572,700
固定資産合計	29,474,746	31,510,013
資産合計	43,878,819	43,624,088
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,737,312	1,848,550
未払金	2,921,881	2,545,919
未払法人税等	1,190,244	758,797
引当金	43,542	121,334
資産除去債務	5,361	—
その他	928,809	836,132
流動負債合計	6,827,151	6,110,734
固定負債		
引当金	94,275	111,929
資産除去債務	1,520,760	1,643,033
その他	780,620	496,251
固定負債合計	2,395,656	2,251,214
負債合計	9,222,807	8,361,948

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	30,019,643	31,699,891
自己株式	△177,679	△1,245,201
株主資本合計	34,611,941	35,224,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,070	37,472
その他の包括利益累計額合計	44,070	37,472
純資産合計	34,656,011	35,262,140
負債純資産合計	43,878,819	43,624,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	35,834,891	40,118,662
売上原価	8,035,080	8,950,542
売上総利益	27,799,811	31,168,120
販売費及び一般管理費	23,164,600	26,062,089
営業利益	4,635,210	5,106,030
営業外収益		
受取利息	9,799	14,412
受取配当金	3,225	4,314
受取賃貸料	70,597	73,382
受取補償金	139,850	—
為替差益	6,383	16,490
その他	30,645	14,759
営業外収益合計	260,502	123,359
営業外費用		
支払賃借料	67,470	71,587
その他	22,587	17,436
営業外費用合計	90,058	89,024
経常利益	4,805,655	5,140,365
特別損失		
固定資産除却損	252,380	302,706
減損損失	101,910	47,949
特別損失合計	354,291	350,656
税金等調整前四半期純利益	4,451,364	4,789,709
法人税、住民税及び事業税	1,767,125	2,000,608
法人税等調整額	72,072	△994
法人税等合計	1,839,197	1,999,613
少数株主損益調整前四半期純利益	2,612,167	2,790,095
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,612,167	2,790,095

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,612,167	2,790,095
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△622	△6,597
その他の包括利益合計	△622	△6,597
四半期包括利益	2,611,544	2,783,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,611,544	2,783,498
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式216,000株の取得を行いました。この自己株式の取得及び単元未満株式の買取りにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,067,522千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,245,201千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	18,889,914	15,558,355	34,448,270	1,386,620	35,834,891
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,889,914	15,558,355	34,448,270	1,386,620	35,834,891
セグメント利益	2,767,066	2,556,025	5,323,092	△687,881	4,635,210

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価322,519千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,751,982千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	21,000,308	17,247,378	38,247,686	1,870,975	40,118,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,000,308	17,247,378	38,247,686	1,870,975	40,118,662
セグメント利益	3,097,733	2,654,588	5,752,321	△646,291	5,106,030

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価422,141千円、各報告セグメントに配分していない全社費用2,095,126千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	5,118,662	108.9
ファーストフード	3,439,688	113.4
合計	8,558,350	110.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	21,000,308	111.2
ファーストフード	17,247,378	110.9
合計	38,247,686	111.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第3四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		FC関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	19,529,177	113.3	359,330	84.6	1,111,799	91.0	21,000,308	111.2
ファーストフード	16,902,044	110.9	60,835	97.2	284,498	109.0	17,247,378	110.9
合計	36,431,222	112.2	420,165	86.2	1,396,298	94.2	38,247,686	111.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。